

第5次総合計画前期実施計画事業推進状況

= 目 次 =

1 . 耐震補強事業	1 ページ
2 . 学校体育施設整備事業（倉渕中屋体改築・倉渕中プール新設）…	2 ページ
3 . 橋りょう再整備事業（烏川橋架替工事）……………	3 ページ
4 . 倉渕地域ふるさと住宅等整備事業	4 ページ
5 . 簡易水道整備事業（倉渕支所管内8事業）……………	5 ページ
6 . 小栗の里整備事業	6 ページ

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	耐震補強事業	所属 (支所)	教育部教育総務課 (倉淵教育課)
実施期間	平成19年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	学校施設		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
心身ともにゆとりのある学校生活を送るための安全な環境を維持することを目的とする。学校施設は災害時に避難場所となることから、耐震性の確保は非常に重要であり、耐震性の低い施設の計画的な改修を図る。	新耐震設計基準施行以前の建物について、耐震診断を実施する。診断の結果「補強必要」と判定された建物については、耐震補強設計、耐震補強工事を実施する。	【保有数について】 H20.4.1時点 昭和56年以前237棟 改善済(補強等)63棟 補強等予定174棟	

【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事	耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事	耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事	耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事	耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	100,553	80,451	■耐震診断6校14棟 八幡小3棟、岩鼻小3棟、北部小2棟、西部小2棟、第一中3棟、養護学校1棟
国	34,550	29,394	■耐震補強設計6校13棟 北小1棟、片岡小3棟、京ヶ島小1棟、東部小5棟、六郷小2棟、新町第二小1棟
県	-	-	■耐震補強工事2校5棟 北小2棟、南小3棟
地方債	30,700	20,700	■耐震化優先度調査4校7棟 片岡小1棟、久留馬小2棟、里見小1棟、榛名中3棟
その他	-	-	
一般	35,303	30,357	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	339,649	-	■耐震診断7校16棟 西部小1棟、倉賀野小2棟、第一中1棟、片岡中2棟、佐野中1棟、大類中8棟、倉賀野中1棟
国	158,137	-	■耐震補強設計6校13棟 八幡小3棟、岩鼻小3棟、西部小2棟、箕輪小1棟、車郷小1棟、第一中3棟
県	-	-	■耐震補強工事6校13棟 京ヶ島小1棟、片岡小3棟、北小1棟、東部小5棟、六郷小2棟、新町第二小1棟
地方債	134,200	-	
その他	-	-	
一般	47,312	-	
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計	-	-	■耐震診断7校15棟程度
国	-	-	■耐震補強設計 前年度の診断の結果、補強必要と判定された棟等について補強設計を実施
県	-	-	■耐震補強工事6校13棟(予定) 前年度に耐震補強設計を行った棟について補強工事を実施
地方債	-	-	
その他	-	-	
一般	-	-	

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	学校体育施設整備事業	所属 (支所)	教育部教育総務課 (倉渕教育課)
実施期間	全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	学校体育施設		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
心身ともに健全でゆとりのある学校生活を送るための安全な環境を維持すること及びスポーツの振興に資することを目的とする。学校施設は災害時に避難場所となることから、安全性の確保は非常に重要である。	老朽化した屋内運動場及びプールの改築を行う。 また、プールの新築も行う。	【屋内運動場】 H20年度:箕郷中・倉渕中改築 H20年度～H21年度:新町第一小改築 【プール】 H21年度:新町第一小改築、箕郷中・倉渕中新築	

【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
新町第一小屋体改築 箕郷中屋体改築 倉渕中屋体改築	新町第一小屋体改築 新町第一小プール改築 箕郷中プール新設 倉渕中プール新設	プール改築	プール改築	プール改築

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	12,754	712	■倉渕中学校屋内運動場建設事業 地質調査、屋内運動場改築設計(注1) ※注1 設計は建築基準法改正に伴う構造判定制度の導入により、審査期間が大幅に延長されたため、H20年度に一部ずれ込んだ。(支出はH20～全額繰越) 工期:H19.8～H20.4 (当初工期:H19.8～H20.2)
国	-	-	
県	-	-	
地方債	-	-	
その他	-	-	
一般	12,754	712	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	423,939	-	■倉渕中学校屋内運動場建設事業 用地測量、屋内運動場改築工事に着手 ・改築屋内運動場 構造規模:鉄骨造平屋建て 延べ面積1,475㎡(武道場422㎡含む) (ただし建築基準法上は2階建て 延べ面積1,723.80㎡) 工期:H20.9～H21.7 ■倉渕中学校プール建設事業 設計に着手
国	79,323	-	
県	-	-	
地方債	301,700	-	
その他	-	-	
一般	42,916	-	
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計	-	-	■倉渕中学校屋内運動場建設事業 屋内運動場改築工事、外構工事、既存屋内運動場解体工事等 ■倉渕中学校プール建設事業 プール建設工事
国	-	-	
県	-	-	
地方債	-	-	
その他	-	-	
一般	-	-	

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	橋りょう再編整備事業	所属 (支所)	建設部土木課 (倉洲支所建設課)
実施期間	平成19年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】昭和55年以前に架設された橋りょう

対象(誰を、何を)			
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
昭和55年以前の橋りょうについては明確な耐震基準が適用されておらず、阪神大震災ではこれらの橋梁が重大な被害を受けている。新潟中越地震では耐震補強された橋りょうについては甚大な被害が報告されておらず、橋りょうの耐震強度の重要性が示された。橋りょうの再整備を行い、大規模地震等の災害に強いまちを構築する。	現行の耐震基準に適合するように既存橋りょうの耐震補強を図るとともに、老朽化した橋りょうの更新を行う。	架設年次が昭和55年以前で橋長15m以上の橋りょう数187橋	

【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
烏川橋詳細設計	烏川橋架替工事 豊岡陸橋詳細設計 浜尻陸橋補修設計委託	烏川橋架替工事 豊岡陸橋耐震補強工事	烏川橋架替工事 富岡陸橋耐震補強工事 浜尻陸橋補修設計委託	烏川橋架替工事 浜尻陸橋補修設計委託

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	
			19年度事業実績
合計	15,000	1,890	烏川橋 概略設計業務委託
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	15,000	1,890	
			20年度事業内容
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	
合計	30,000	—	烏川橋 測量設計(詳細)業務委託
国	—	—	地元説明会
県	—	—	河川占用手続き等関係部署の協議
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	30,000	—	
			21年度事業計画
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	
合計	—	—	烏川橋 物件補償
国	—	—	用地取得等
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	倉渚地域ふるさと住宅等整備事業	所属 (支所)	建設部建築住宅課 (倉渚支所建設課)
実施期間	平成20年度～平成21年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	倉渚地域ふるさと住宅		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
倉渚地域における子育て世代などの定住促進を図るため、地域の実情や入居希望者のニーズにあった住宅の整備を行い、安全で快適な住宅環境づくりを推進する。	戸建型住宅の建設とこれに伴う道路を整備する。	平成20年度 用地取得・設計・積算・戸建住宅木造6棟6戸 平成21年度 戸建住宅木造6棟6戸	

【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
用地取得 8,773 m ² 設計積算 造成工事 戸建型住宅建設6戸 (過疎債)	設計積算 戸建型住宅建設6戸 (過疎債)			

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	—	819	住宅実施設計
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	819	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	190,530	—	用地取得 8,773 m ² 住宅設計積算 造成工事 4,980 m ² (道路 777 m ² 住宅12区画等4,203 m ²) 戸建型住宅建設6戸(木造平屋建 79.5 m ² /戸)
国	—	—	
県	—	—	
地方債	122,200	—	
その他	—	—	
一般	68,330	—	
区分 (千円)	当初予算 額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計	—	—	戸建型住宅建設6戸(木造平屋建 79.5 m ² /戸)
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	簡易水道整備事業	所属 (支所)	上下水道事業経営企画課 (倉渚支所建設課)
実施期間	平成18年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	簡易水道		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
簡易水道の安定供給を図る。	簡易水道施設の整備及び維持管理を行う。	【簡易水道事業等】 倉渚支所管内8事業、箕郷支所管内3事業、榛名支所管内8事業	

【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
施設の整備、維持管理、水質検査	施設の整備、維持管理、水質検査	施設の整備、維持管理、水質検査	施設の整備、維持管理、水質検査	施設の整備、維持管理、水質検査

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	153,396	145,584	倉渚支所管内
国	—	—	中部簡易水道 配水管布設工事(関谷地区)
県	4,375	4,016	配水管 HIVPφ30mm L=412.5m
地方債	—	—	中部簡易水道 配水管布設替工事(相間地区)
その他	101,966	101,817	配水管 HIVPφ75mm L=117.8m
一般	47,055	39,751	相満簡易水道 導配水管布設替工事及び設計委託 導水管 PPφ75mm L=279.8m、HIVPφ50mm L=166.0m、 配水管 HIVPφ100～50mm L=1028.4m
			計 30,828千円
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	161,908	—	倉渚支所管内
国	—	—	相満簡易水道 導配水管布設替工事
県	—	—	導水管 PPφ75mm L=250.0m・配水管 HIVPφ75～50mm L=767.2m
地方債	—	—	中部簡易水道 相間増圧ポンプ場受水槽更新工事及び設計委託
その他	95,783	—	ステンレス製受水槽 7.5㎡
一般	66,125	—	川浦小水道 配管図作成業務委託 三ノ倉簡易水道 第6水源滅菌設備設置工事及び設計委託
			計 27,971千円
区分 (千円)	当初予算 額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計	—	—	倉渚支所管内
国	—	—	相満簡易水道 導配水管布設替工事(県費補)及び水源改修工事設計委託
県	—	—	導水管 PPφ75mm L=370m・配水管 HIVPφ50～25 L=990m
地方債	—	—	三ノ倉簡易水道 配水管布設工事(上原地区)
その他	—	—	配水管 HIVPφ75 L=120m
一般	—	—	三ノ倉簡易水道 減圧弁設置工事(兔橋から下) φ75×1個、φ50×1個
			中部簡易水道 配水管布設替工事(長井地区)※土木工事に絡めて 配水管 HIVPφ50 L=220m
			川浦簡易水道 水源改修工事設計委託

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	小栗の里整備事業	所属 (支所)	地域振興部地域づくり推進課 (倉渚支所地域振興課)
実施期間	平成18年度～平成22年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	市民、観光客		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
地域の活性化を図るため、市民や観光客が、憩いを楽しめる倉渚地域の情報発信基地の要素をもった拠点施設を整備する。	倉渚地域の自然や観光、小栗上野介の歴史遺産などを活用した施設整備を行なう。	平成18・19年度に委員会の開催、19年度に委員会の開催と基本構想を策定、20年度に基本計画の策定、21年度に基本設計、用地買収、22年度に施設整備、関連施設整備。 平成18年度からの全体事業費 680,946千円、平成19年度までの進捗率1%	

【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
基本計画の作成	基本設計 実施設計(3,000万円) 用地買収(5,000万円)	施設整備 (55,000万円) 関連史跡整備 (5,000万円)		

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	870	328	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年6月27日第3回小栗の里整備推進委員会開催(委員14名) ・平成19年7月17日小栗の里整備基本構想「骨子」(案)取りまとめに関する説明会 ・平成19年7月～8月小栗の里整備基本構想「骨子」(素案)に対する意見書(アンケートの実施) ・平成19年10月30日第4回小栗の里整備推進委員会開催(委員13名) ・平成20年2月22日第5回小栗の里整備推進委員会開催(委員13名) ・平成20年3月28日第6回小栗の里整備推進委員会開催(委員11名) 委員会で作成した基本構想を市長へ提出
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	870	328	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	417	417	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年8月27日第1回小栗の里整備基本計画策定連絡会議及び同専門部会(連絡会議委員20名、専門部会委員12名) ・平成20年10月3日小栗の里整備基本計画策定連絡会議委員会及び同専門部委員会合同先進地視察 ・基本計画の策定 ・出店関係団体等の説明会 ・出店希望団体等との先進地視察
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	417	417	
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計	80,000	—	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計 ・実施設計 ・用地買収
国	—	—	
県	—	—	
地方債	80,000	—	
その他	—	—	
一般	—	—	